

公認心理師法附則第2条第1項第3号および第4号による経過措置(受験資格の特例)に係る科目の読替えについて

公認心理師法附則第2条第1項第3号および第4号による経過措置(受験資格の特例)に係る科目の読替えについてお知らせします。関係法令等の変更により、加筆修正される可能性がありますので、予めご了承ください。

なお、2004(平成16)年4月1日から2017(平成29)年9月14日までの間に本学に入学し卒業した方が修めた科目、または入学後から卒業するまでに修める科目が対象になります。

※「本学における対象科目」に複数の科目が記載されている場合は、いずれか1つの科目を修得していれば「公認心理師指定科目」を修得したものと認められます。

※入学した年度によって、対象となる科目が異なりますので、注意してください。

※2003(平成15)年度以前に入学した方は、適用される学則が異なりますので個別の確認が必要となります。

本学において履修した科目のうち、読み替えることができる科目は、次のとおりです。なお、公認心理師試験の受験資格の有無については、各自の責任でご確認くださいようお願いいたします。

区分	番号	省令*1で定める科目	2004~2007年度までに入学した方	2008~2012年度に入学した方	2013年度以降に入学した方
	-	公認心理師の職責			
I	①	心理学概論	心理学概論	心理学概論	心理学概論 心理学(教養科目)
	②	臨床心理学概論	カウンセリング概論	臨床心理学	臨床心理学
	③	心理学研究法	心理学研究法	心理学研究法Ⅰ(実験・観察・面接調査) 心理学研究法Ⅱ(質問紙調査・臨床)	心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ
	④	心理学統計法	心理教育統計法	心理統計Ⅰ(基礎) 心理統計Ⅱ(データ解析)	心理統計Ⅰ 心理統計Ⅱ
	⑤	心理学実験	心理学実験 基礎・応用心理学実験 一般心理学実験	心理学実験実習 基礎心理学実験実習	心理学実験実習 基礎心理学実験実習
II	⑥	知覚・認知心理学	知覚心理学 認知心理学 比較認知科学	知覚心理学 認知心理学	知覚心理学 認知心理学
	⑦	学習・言語心理学	学習心理学 行動分析学 言語心理学	学習心理学 基礎行動分析学 応用行動分析学	学習心理学 行動分析学Ⅰ 行動分析学Ⅱ
	⑧	感情・人格心理学	人格心理学	人格心理学	人格心理学
	⑨	神経・生理心理学	生理心理学 感性官能評価法	生理心理学 感性官能評価法	生理心理学
	⑩	社会・集団・家族心理学	家族心理学	家族心理学 社会心理学(他学科開講)	家族心理学 社会心理学概論(他学科開講)
	⑪	発達心理学	発達心理学 発達心理学特講Ⅰ 発達心理学特講Ⅱ 青年心理学 児童心理学	発達心理学特講A(児童の心理) 発達心理学特講B(青年の心理)	発達心理学
	⑫	障害者・障害児心理学	知覚障害援助論	カウンセリング特講B(発達障害援助論)	カウンセリング特講D(発達障害援助論)
III	⑬	心理的アセスメント	パーソナリティ・アセスメント パーソナリティ・アセスメント実習Ⅰ パーソナリティ・アセスメント実習Ⅱ	パーソナリティアセスメント	パーソナリティアセスメント
	⑭	心理学的支援法	カウンセリング心理学特講 心理療法論 臨床心理学特講Ⅰ 臨床心理学特講Ⅱ	カウンセリングの歴史 カウンセリング特講A(カウンセリングの諸立場)	カウンセリングの理論 心理療法
IV	⑮	健康・医療心理学	健康心理学	健康心理学 カウンセリング特講C(医療心理学)	健康心理学 カウンセリング特講A(医療心理学)
	⑯	福祉心理学	(対象科目なし)	発達心理学特講C(加齢心理学)	カウンセリング特講B(トラウマの心理と支援)
	⑰	教育・学校心理学	教育相談 教育心理学概論	学校臨床心理学	学校臨床心理学
	⑱	司法・犯罪心理学	(対象科目なし)	(対象科目なし)	カウンセリング特講C(司法臨床)
	⑲	産業・組織心理学	産業・組織心理学 産業カウンセリング概論	産業・組織心理学 カウンセリング特講D(産業カウンセリング)	産業・組織心理学
V	⑳	人体の構造と機能及び疾病	(対象科目なし)	(対象科目なし)	(対象科目なし)
	㉑	精神疾患とその治療	精神医学	精神医学	精神医学
	-	関係行政論			
III	㉒	心理演習	臨床心理学演習Ⅰ 臨床心理学演習Ⅱ カウンセリング実習Ⅰ カウンセリング実習Ⅱ	臨床心理学実験実習	臨床心理学実験実習
	㉓	心理実習(80時間以上)	(対象科目なし)	(対象科目なし)	(対象科目なし)

参考：公認心理師法施行規則\*1

附則

第3条 法附則第2条第1項第3号及び第4号の公認心理師となるために必要な科目として文部科学省令・厚生労働省令で定めるものは、次のとおりとする。

〈上表の「区分」および「番号」との対応関係〉

1次に掲げる科目のうち3科目

- イ 心理学概論
- ロ 臨床心理学概論
- ハ 心理学研究法
- ニ 心理学統計法
- ホ 心理学実験

① 区分Ⅰ  
② ①～⑤のうち3科目  
③  
④  
⑤

2次に掲げる科目のうち4科目

- イ 知覚・認知心理学
- ロ 学習・言語心理学
- ハ 感情・人格心理学
- ニ 神経・生理心理学
- ホ 社会・集団・家族心理学
- ヘ 発達心理学
- ト 障害者・障害児心理学

⑥ 区分Ⅱ  
⑦ ⑥～⑫のうち4科目  
⑧  
⑨  
⑩  
⑪  
⑫

3次に掲げる科目のうち2科目

- イ 心理的アセスメント
- ロ 心理学的支援法
- ハ 心理演習
- ニ 心理実習

⑬ 区分Ⅲ  
⑭ ⑬⑭⑲⑳のうち2科目  
⑲  
㉑

4次に掲げる科目のうち2科目

- イ 健康・医療心理学
- ロ 福祉心理学
- ハ 教育・学校心理学
- ニ 司法・犯罪心理学
- ホ 産業・組織心理学

⑮ 区分Ⅳ  
⑯ ⑮～⑲のうち2科目  
⑰ ⑮を区分Ⅴとして履修した場合は、⑯～⑲までのうち2科目  
⑱

5次に掲げる科目(前号の2科目のうち1科目が同号イに掲げる科目である場合にあっては、ロ又はハに掲げる科目)のうち1科目

- イ 健康・医療心理学
- ロ 人体の構造と機能及び疾病
- ハ 精神疾患とその治療

⑮ 区分Ⅴ  
⑯ ⑮⑯のうち1科目  
㉑ ⑮を区分Ⅳとして履修した場合は、⑯⑱のうち1科目